

研究情報公開

受付番号	22-20
研究課題名	骨格筋量と機能的転帰に基づいたクラスター分析による股関節骨折患者の特性
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	リハビリテーション療法部 理学療法士 白石涼
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>本研究は股関節骨折患者を退院時の Activities of daily living (ADL)能力と骨格筋量から集団の類型化を行い、各集団の身体特性や栄養状態、骨格筋量、リハビリテーションの特徴について調査する。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>●対象となる方 当院に入院した大腿骨近位部骨折患者様</p> <p>●利用するカルテ情報 年齢、性別、身長、体重、Body Mass Index (BMI)、既往歴、大腿骨近位部骨折の骨折型、手術の有無、手術の種類、受傷から入院までの日数、入退院時 Functional Independence Measure (FIM)、その他、研究をおこなうにあたり必要なデータの収集を行う。</p> <p>●カルテ情報の利用方法 上記のカルテ情報は本研究の分析する材料として利用させていただきます。</p> <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>調査により得られた被験者の情報を扱う際は、情報提供元のちゅうざん病院で個人情報とは関係ない符号または番号を付して匿名化、論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、個人情報の保管については鍵のついた物に保管するなどして他者に漏洩されない状態で保管する。保管責任者は、ちゅうざん病院倫理審査申請書に記載する本研究の責任者とする。</p>
研究期間	承認日～2027年3月31日